

## 通用門設置に関する現状分析

藤原勝幸\* 曾田友紀子\*\* 月岡洋子\*\*\*

### Analysis regarding an establishment of side gates

Katsuyuki FUJIWARA, Yukiko SODA and Hiroko TSUKIOKA

Kemono paths(common name) are on the west side of our campus. These paths were made by the students taking a short cut in order to use stores in the neighborhood. The school authorities has guided all students not to pass through these paths for the reasons that these paths are not regular and cause some danger. But the students have not stopped using Kemono paths. Then the school authorities has investigated about an establishment of a side gate. On the other hand, the student council has made inquiries about 5 items to grasp students' consciousness regarding Kemono paths and a side gate. The result brought students' selfish opinions into relief.

キーワード: ケモノ道, 通用門, 意識調査

### 1. まえがき

本校キャンパス西側に通称“ケモノ道”がある。これは、本校西側に生活必需品を扱ういくつかの店が開店され、これらを利用する学生達の一部が最短距離を通行するためにできたものである。

これに対して、学校側では厚生補導委員会を中心として、ケモノ道が本来の通行場所でないこと、ケモノ道から公道へ出るときの危険性を理由に、ケモノ道を通行しないよう指導してきた。しかし、ケモノ道を利用する学生が絶えないことから、その対策として簡易通用門の設置を検討し始めた。そこで、通用門の適正な設置場所・その効果およびこれに対する学生の意識を把握する目的で、平成13年10月末に学生会により全学生を対象として5項目にわたるアンケート調査が実施された。

本稿では、この調査結果と分析について報告する。

### 2. アンケート調査の結果と分析

#### 2-1 調査項目

今回実施された調査項目の内容は以下の通りである。

- \* 環境都市工学科教授
  - \*\* 一般科教授
  - \*\*\* 東日本旅客鉄道(株)長野支社勤務
- 原稿受付 2002年5月17日

- (項目1) あなたの学年, 学科, 寮生か通学生を教えてください。
- (項目2) ケモノ道を使っていますか。その目的と理由を教えてください。(調査対象であるケモノ道の位置は下図の場所①)
- (項目3) 簡易通用門を設置するとしたら、どこが良いですか。図1の①~④の中から選んでください。(複数回答可)

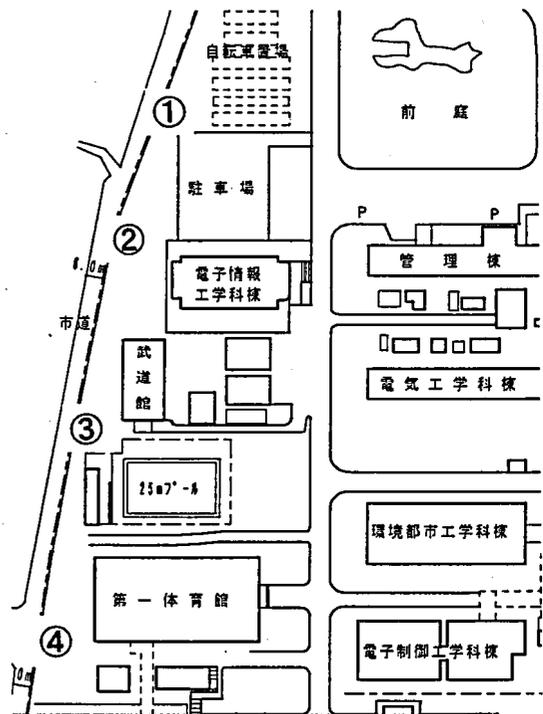


図1 本校キャンパス北西部

(項目4) 次の場所に簡易通用門が設置された場合あなたはどこを通行しますか。

- ・場所②に設置→簡易通用門, ケモノ道, 正門
- ・場所③に設置→簡易通用門, ケモノ道, 正門
- ・場所④に設置→簡易通用門, ケモノ道, 正門

(項目5) あなたの意見を書いてください。

2-2 項目1の結果と分析

全学生を対象に調査を行ったところ、学生の関心は予想通り高く、調査の回収率は78.1%であった。学年ごとの回収率を図2に示す。また、教室所在棟別の回答者の割合を図3に示す。なお、全回答者数に占める寮生の割合は40%であり、本校の全学生数に占める寮生の割合(40%)と一致した。

以上より、今回のアンケート結果はかなり信憑性の高いものであり、本校学生の「通用門設置」に関する考え方を十分に反映していると思われる。

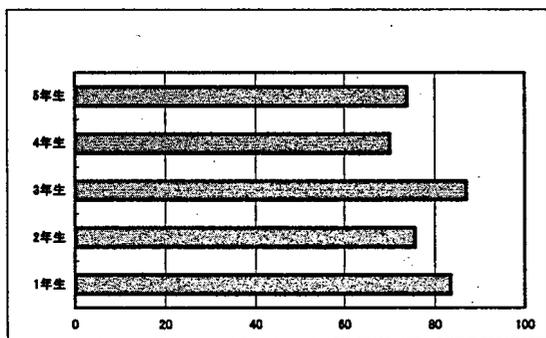


図2 学年別アンケート回収率

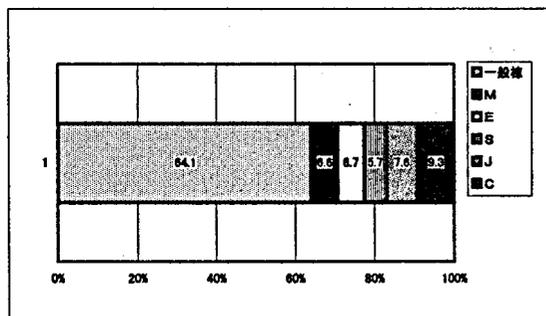


図3 棟別の回答者の割合

2-3 項目2の結果と分析

ケモノ道対策として、柵・立て札の設置、通行禁止の呼び掛け等が行われてきたが、図4に示すようにケモノ道の使用者は72%であり、対策の効果がほとんどなかったことが分かる。これはケモノ道の需要が非常に高いこと、またケモノ道を通ることが学生生活の中に定着していることを物語っている。

図5は、ケモノ道を使用している学生に対して、その理由を調査したものである。当然の結果であるが、半数の学生が「近い・便利」を理由に挙げている。無回答は主として「ケモノ道を通ることが習慣化したた

め、その理由について特に気に掛けていない」という学生の気持ちの表れであると思われる。

図6は、ケモノ道を使用している学生のその目的をまとめたものである。本校キャンパス西側には生活必需品を扱う店が多いためか、やはり「買い物」という回答が多かった。買い物先の内訳はデイリー(34%)・蔦屋(6%)・その他(3%)であった。

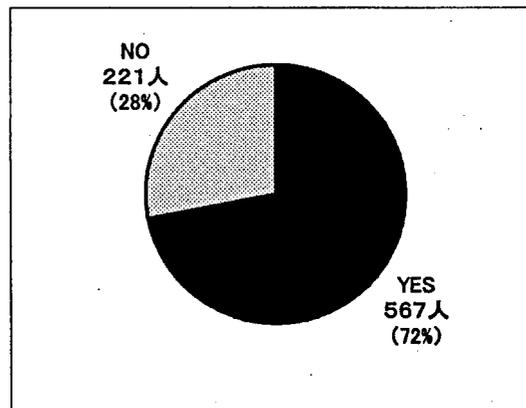


図4 ケモノ道の使用状況

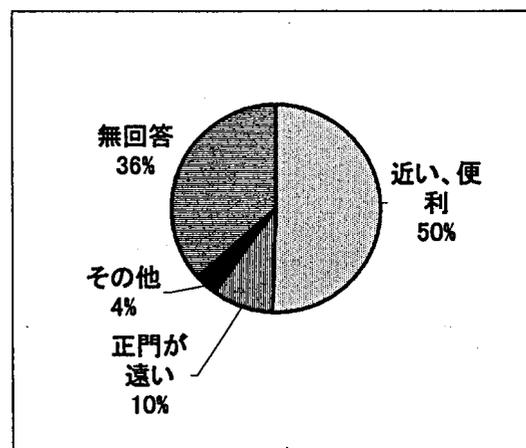


図5 ケモノ道の使用理由

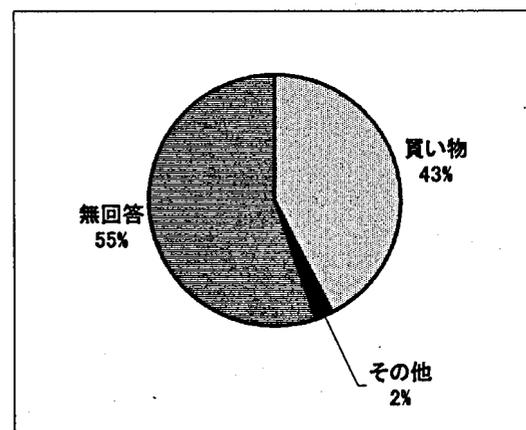


図6 ケモノ道の使用目的

図7は、ケモノ道を使用していない学生に対して、使用しない理由を調査したものである。「規則なので通行しない」と回答した律儀な学生が22%いた。しかし、「キャンパス南側に用事があるとき、正門を通るのは精神的にも時間的にも厳しい」との意見が多かった。また、「通行する機会がない」と回答した学生の多くは、ケモノ道の存在を知らない1年通学生であった。なお、無回答の多くは自転車通学の学生であった。

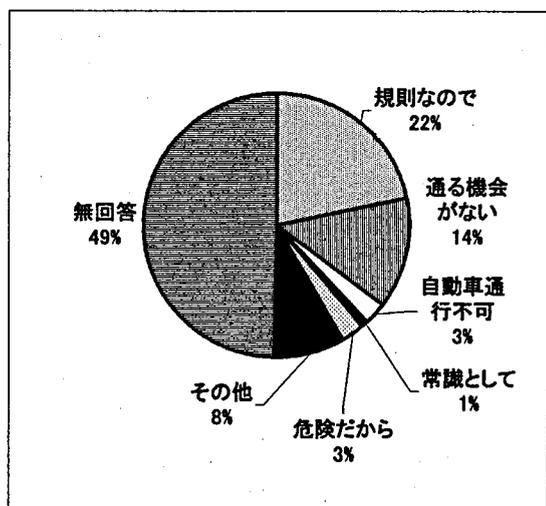


図7 ケモノ道を使用しない理由

2-4 項目3の結果と分析

図8は、設置希望場所の調査結果を示す。当然のことながら、66% (627人) の学生が現在のケモノ道の場所である①を希望している。その理由は「近い・便利だから」と考えて良いだろう。

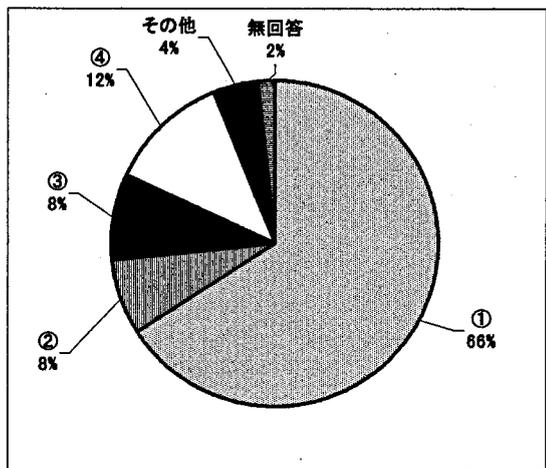


図8 簡易通用門の設置希望場所

2-5 項目4の結果と分析

調査項目2で「ケモノ道を使っていない」と回答した学生の多くは、場所②③④のいずれに通用門が設置されても正門を利用する傾向が見られた。

図9は、調査項目2で「ケモノ道を使用している」と回答した学生について、②③④のいずれかの場所に通用門が設置されたとき、実際にどこを通行するかをまとめたものである。通用門が設置されても、半数以上の学生がケモノ道を通り続けると回答している。明らかに、②③④いずれの位置に通用門を設置しても、ケモノ道対策にならないと予測される。

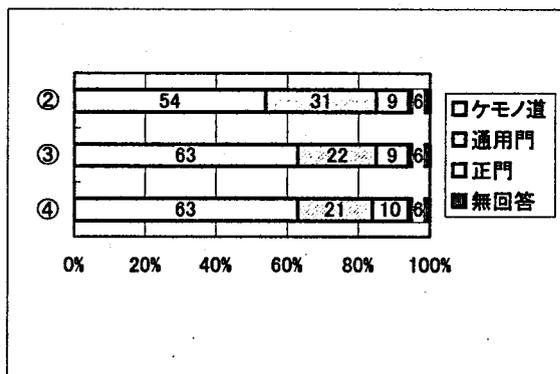


図9 ②③④に通用門が設置されたとき、実際に通行する場所 (ケモノ道を使用している学生の場合)

図10は、回答学生全体について、通用門設置後どこを通行するかをまとめたものである。いずれの場所に設置しても、「ケモノ道」の回答が「通用門」の回答を上回っていることが分かる。

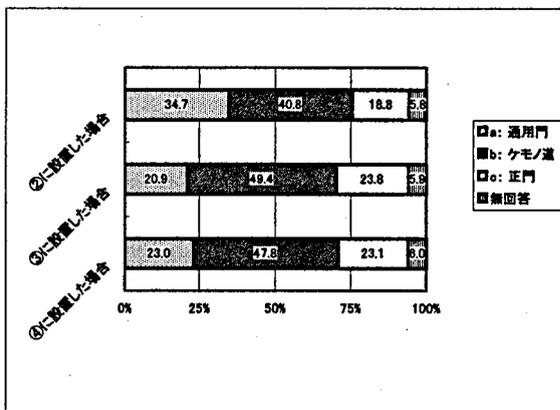


図10 ②③④に通用門が設置されたとき、実際に通行する場所 (回答学生全体の場合)

上記の調査データを棟別に整理し直したものを図11~図13に示す。場所②に設置した場合、J棟とE棟の学生については約半数がそこを利用すると回答している。しかし、一般棟・M棟・C棟の学生については、依然半数近い者がケモノ道を利用すると回答している。場所③と④に設置した場合、S棟とC棟の学生については、通用門の利用頻度が高くなることが予測される。その他の学生については、利用者は15%~28%に留まり、特に一般棟とM棟の学生については、

5割を超える者が依然ケモノ道を利用すると考えられる。

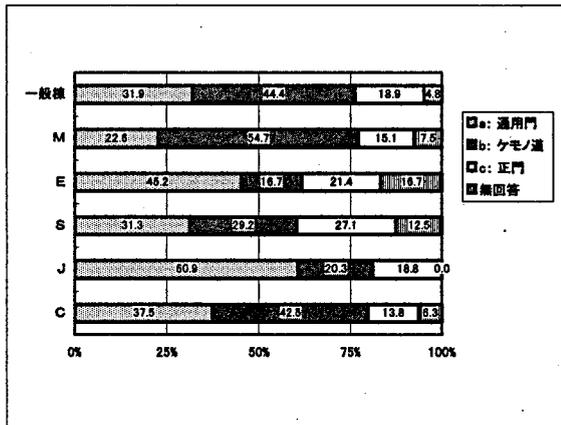


図 11 ②に通用門を設置した場合の通行場所(棟別)

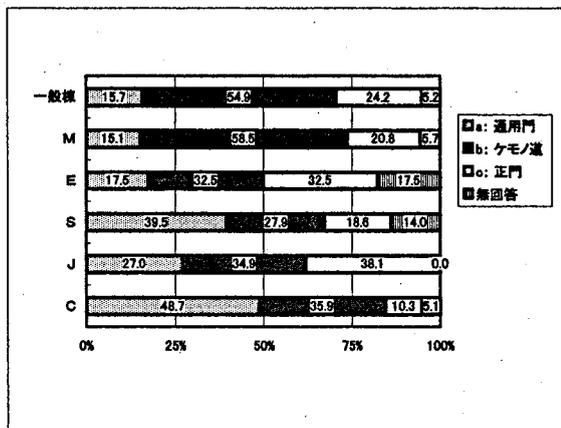


図 12 ③に通用門を設置した場合の通行場所(棟別)

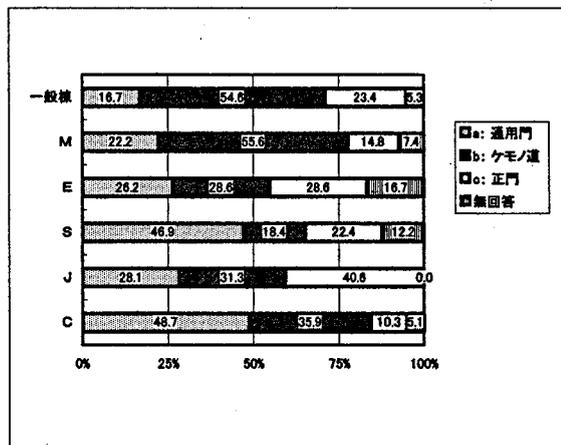


図 13 ④に通用門を設置した場合の通行場所(棟別)

以上まとめると、②③④いずれの場所に通用門を設置しても、一般棟とM棟の学生がケモノ道を使用する割合は非常に高いことが分かる。一般棟とM棟の学生が全体の7割を占めることから判断して、通用門設置の効果はあまり期待できないようである。

## 2-6 学生から寄せられた意見

今回の通用門設置に関する調査で 496 件もの多くの意見が寄せられた。代表的な意見を要約したものを以下に示す。

### (1) ケモノ道を使用している学生の意見

#### [グラウンド南側通用門について]

- ・現在の南側出入口を開放してほしい。
- ・簡易通用門設置よりも南側出入口の開放が先である。
- ・長野電鉄利用者の場合、南側通用門の方が便利である。

#### [正門について]

- ・正門が遠すぎる。
- ・正門の方がむしろ危険である。
- ・正門の移動を早急に検討すべきである。

#### [自転車について]

- ・駐輪場を別の場所にも設置してほしい。
- ・自転車が通行できる通用門にしてほしい。

#### [その他]

- ・キャンパスが広いので、通用門の数を増やしてほしい。
- ・ケモノ道を厳重に封鎖するか、正規ルート化するか早くはつきりしてほしい。
- ・通用門以外は完全に封鎖すべきである。
- ・通用門設置の検討をしていただき、学校側に感謝する。
- ・通用門を設置してもケモノ道はなくなる。
- ・正門から一番遠い所に通用門を設置すべきである。
- ・ケモノ道利用と正門利用とでは時間はあまり変わらない。

### (2) ケモノ道を使用していない学生の意見

#### [グラウンド南側通用門について]

- ・南側出入口を先に開放してほしい。

#### [自転車について]

- ・体育館裏に通用門と駐輪場を設置してほしい。
- ・通用門を設置する場合、自転車通行を可能にしてほしい。

#### [その他]

- ・複数の場所に通用門を設置してほしい。
- ・設置場所を多数決で決めれば良い。
- ・ケモノ道はフェンスで封鎖してほしい。
- ・設置を検討していただき、学校側に感謝する。
- ・学生の違反に対して甘やかした対応をすべきでない。規則が守れて、初めて利便性を考えるべきである。
- ・ケモノ道通行者に対して何か処分をすべきである。
- ・通用門設置を早急に決めてほしい。
- ・場所①でなければ通用門設置の意味がない。

### 3. 本調査のまとめ

各設置場所について、その利用予測および問題点を述べる。

#### 【場所①】

設置候補地の中で、最も多くの学生が希望している場所である。特に、一般棟・M棟・J棟の学生の多くが希望していることが分かった。その利用目的は主として買い物で、徒歩の学生がほとんどである。

#### 【場所②】

主として一般棟とJ棟の学生からの希望が多い。その利用目的は場所①と同様に買い物で、やはり徒歩の学生がほとんどであろう。しかし、この場所から道路に出ると、向かい側にアパートがあり、その裏手の駐車場へと抜ける新たなケモノ道ができる可能性がある。地域住民への迷惑にならないよう新たな学生指導が必要になると思われる。

#### 【場所③】

一般棟、C棟、M棟、S棟の順に希望が多かった。この場所の場合、自転車通学の学生も利用すると考えられ、自転車通行を可能にしないと設置する意味があまりないように思える。また、通用門近くに駐輪場を設置する必要がある。

#### 【場所④】

ここは場所①に次いで希望した学生が多く、グラウンド南側出入口が閉鎖されたことに大いに関連がある

と思われる。しかし、場所①と④とでは利用目的が異なると考えられ、現在のケモノ道を通行する学生が減るとは思えない。参考までに、複数回答の多くは①と④の両方を選択したものだ。この場所の利用目的として、通学（自転車利用）とサンロード方面の買い物が考えられるため、自転車通行を可能にする必要があると思われる。

### 4. あとがき

今回のアンケート調査では、学生の我がままな部分だけが浮き彫りになった。正に「無理が通れば道理が引込む」と言わんばかりの結果であり、学生は要望ばかりを出すだけでなく、自主的に規則を守ることの必要性を自覚するべきである。また、学校側が通用門設置の検討を始めたことに大いに感謝するべきである。

最後に、執筆者名として藤原（平成13年度学生主事）、曾田（平成13年度学生会担当学生主事補）、月岡（平成13年度学生会長）だけを列記したが、本調査（実施から集計・分析・報告書の作成までのすべて）が平成13年度学生会役員会によって行われたことを特筆しておく。彼らの多大な努力により今回のような成果が得られたことを大いに評価し、また彼らに心より感謝したい。今回の調査報告を今後の学校運営の参考にさせていただくと共に、より良い環境が構築されることを願っている。